

市川市長 千葉光行 様

灘子水の自然を育てる会 丸山サンクチュアリ 緑のみずがき隊  
市川緑の市民フォーラム 真間川の桜並木を守る市民の会

## 大柏川第二調節池の自然環境の保全に配慮した築造を求める要望書

千葉県は、真間川水系の水害を防ぐ総合的な治水の一環として鎌ヶ谷・市川・船橋の市境に約19haに及び調節池を計画しています。真間川水系大柏川の上流部は依然として都市型水害が住民の安全を脅かしており、河川改修や流域の保水能力の拡充と並行して随所に調節池の早急な整備が望まれるのは言うまでもありません。

大柏川第二調節池予定地は、また自然環境から見ますと、都市化が進む中で周辺の樹林を結ぶ生きもの豊かな内陸湿地です。貴職におかれましては、自然環境の保全に配慮して大柏川第二調節池を築造されますよう、下記の通りをお願い申し上げます。

### 1. 多様な野生生物とその生息環境を保全・復元してください。

中沢川から延びた大柏川本流と根郷川の合流する谷戸に予定地はあり、市川側の下流からと鎌ヶ谷・船橋側の上流からの市街化で、近年、緑地は急激に減少していますが、この予定地は川に沿った斜面林と湧水の多い低湿地の水辺がかるうじてまとまって残っています。この低湿地では千葉県レッドデータブックに記載されるタコノアシやニホンアカガエル、ミドリシジミなど稀少種が確認され、休耕田に広がるヨシ原はオオタカなど猛禽類の生存を支える数少ないえさ場となっています。特に、予定地内に見られるハンノキの湿地林は、鎌ヶ谷・船橋・市川市域において最大級で、自然として大変貴重というだけでなく、湿地の水田耕作と河川の氾濫という過去5000年にも及び人と自然の歴史の遺産でもあります。

### 2. 湧水を残すなど地域水循環を保全し、水辺の連続性を確保してください。

動植物の生存に水は極めて重要で、地域水循環を保全することは生態系ネットワークを育む上で必要不可欠です。予定地内の湧水を残し、過去の水田の畦・水路網を再生・活用すること、本川と湿地部が生物の生息空間として連続していることなど、水辺環境の連続性を確保する必要があります。また、千葉県は真間川流域水循環系再生行動計画を策定中ですが、予定地は流域で最も湧水が豊かで周辺台地上の梨園・蔬菜畑、隣接し連続した斜面林とともに水循環の拠点となっています。

### 3. 周辺の緑地と生態系ネットワークで結びつけてください。

予定地の周辺には、大町公園、市川霊園、市川青少年の森、丸山緑地、藤原市民の森、鎌ヶ谷ホルタルの里、灘子水公園、貝柄山公園など公共緑地が点在し、さらに、台地上の梨園や蔬菜畑と合わさって、野生動植物の多様な生息地です。予定地はそれらの中央に位置し、生態系のネットワークの要となっています。人間と自然が共存できるまちづくりに向けて、都市計画での配慮が必要です。

千葉県は、国の2010年生物多様性条約締約国会議COP10と連動させ、千葉県環境基本計画や生物多様性ちば県戦略を策定し、従前より進めている里山保全を強化しています。私たちは、自然環境を豊かに守り育てようと真間川流域で活動して参りました。豊かな自然を子供たちに伝えるのは、行政にも市民にも共通課題ではないでしょうか。

関係部署の方々と私達の意見交換の機会を設けてくださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

#### 連絡先

灘子水の自然を育てる会	会長・多紀晶子	鎌ヶ谷市中央 1-3-27	047(443)7665
丸山サンクチュアリ	会長・岡司静江	船橋市丸山 4-16-4	047(438)9568
緑のみずがき隊	隊長・谷藤博喜	市川市柏井町 4-329-5	047(337)1650
市川緑の市民フォーラム	事務局長・佐野郷美	市川市曾谷 7-24-3	047(373)3219
真間川の桜並木を守る市民の会	事務局・鳥居雪子	市川市八幡 6-9-6	047(333)0852